



校服（制服）の着用継続と今後の改善方針について（御報告）

校庭のさくらにつぼみが見られ、春の到来を感じます。日頃より本校の教育活動への御理解と御協力をいただき、厚く御礼申し上げます。

さて、先日実施いたしました「校服に関するアンケート」では、大変多くの貴重な御意見をいただき、誠にありがとうございました。集計結果と今後の本校の方針につきまして、以下の通り御報告申し上げます。

1 アンケート結果の概要

集計の結果、「継続に賛成」とする回答が48%と最も多く、次いで「どちらでもよい」が33%、「反対」が16%、「わからない」3%となりました。

賛成の理由としては、「服装選びの負担軽減」「防犯面での安心感」「経済格差を感じさせない」といった利便性や安全性を重視する声が多く寄せられました。

2 今後の方針：校服着用の継続と「アップデート」

学校側といたしましては、この結果を重く受け止め、学校運営協議会（CS）とも話合いの場をもち、今後も校服の着用を継続することとしました。しかしながら、アンケートでは「冬場の寒さへの対応」「ジェンダーレスへの配慮」「夏場の機能性」といった改善を求める切実な声も多数いただいております。そこで、単に現状を維持するのではなく、時代の変化に合わせ、より快適で多様性に配慮した「新しい校服の在り方」を目指し、以下の取り組みを今後検討していきます。

【多様性・防寒への対応】ジェンダーレス配慮型「長ズボン」の必要性についての検討

性別に関わらず選択でき、かつ冬場の防寒対策にもなる「長ズボン（スラックス）」の導入について、制服業者と協議をし、必要性について検討していきます。多様な個性を尊重し、誰もが安心して過ごせる環境を考えていきたいと思っております。

【気候変動への対応】夏服の着用方法および運用ルールの見直し

近年の猛暑を鑑み、従来の夏服にこだわらず、より涼しく、活動しやすい着用方法（例：ポロシャツの活用や、体操服登校の柔軟な運用など）について、見直しをしていきます。

3 おわりに

校服は、学校生活における「安心」や「けじめ」の象徴である一方、子供たちの健康や多様性を守るものでなければなりません。今回のアンケートでいただいた皆様の声を指針とし、より良い学校環境づくりに努めてまいります。

詳細な導入時期や運用ルールにつきましては、決定次第、改めてお知らせいたします。また、校服に関するアンケートを継続的に行ってまいります。今後とも本校の教育活動への御理解と御協力をお願い申し上げます。

【主な御意見】

校服着用継続に賛成	○学校生活、郊外学習での服装の統一性は大切にしてほしいと感じている。（外部の人から見て見分けがつきやすい。）制服の準備は費用面で負担を多く感じられていると感じる方もいるようだが、現実的には体操服、制服のみの準備は分かりやすく、服装によるその先のトラブルの心配もなく非常にありがたいと感じている。制服のない学校の親御さん達から、私服による子供間のトラブルや私服の準備の大変さをよく聞くので、時代に流されず、制服のある北北小の存在を守り続けてほしいと願っています。
-----------	--

	<p>○他校の状況を拝見すると、学校生活にそぐわない服装の児童への指導や、家庭での毎朝の準備など、双方に大きな負担がかかっていると感じる。白のポロシャツに紺のハーフパンツといった、体操服と制服の機能を兼ね備えた「標準服」のような形を希望する。運動もしやすくそのまま授業も受けられるような服装なら、華美な私服を制限でき、着替えの手間も省けるため、合理的だと考える。家庭でも洗やすい。規律を保ちやすく、かつ实用性の高い服装であれば、学校・家庭ともに負担が軽減されるのではないだろうか。</p> <p>○校服着用している方が登下校時にどこの学校の子供達なのか分かりやすい。防犯面でも安心できる。</p> <p>○校外へ出る時に校服を着ていることで集団での活動ということが一般の方に分かりやすいと思う。</p>
<p>校服着用継続に反対</p>	<p>○気候に合わせた服装選択の自由度が得られそうだから。</p> <p>○季節の変わり目に何を着ていいのかわからない。特に冬は体操服にトレーナーに校服と着込んで動きにくい。制服で登校、学校で体操服に着替える、帰りは制服に着替える、すぐ隣の学童でまた着替える。と負担がとても大きい。</p> <p>○学校では体操服に着替えて生活しているため、校服の必要性があまり感じられません。私服の方が気温に対する調整もしやすいですし、登下校時にのみ着用する校服に高いお金をかけるのは金銭的にも負担に感じます。</p> <p>○ジェンダーレスへの配慮がなされていない。</p>
<p>どちらでもよい</p>	<p>○校服の利点は入学式、卒業式に専用の服を用意しなくて良いこと。今は袴を卒業式に着ているところもあると聞くと、校服だとありがたいと思う。欠点は登下校時にしか利用しないのにわざわざ購入する必要性はあるのか。個性がない。どちらもメリットデメリットはあると思う。</p> <p>○どちらでも大丈夫ですが、安いものではないので、せめてワイシャツとブラウスぐらいは男女兼用のものになったら助かります。保育園時代の制服は、体操服（制服にも見えるオシャレなデザイン）兼制服になっていたの、男女の違いはズボンとスカートだけでした。</p> <p>○金銭面で辛い。最近はお下がりもご近所で回すこともなくなり、リサイクル販売も購入できるのはごく一部の人間。私服だと露出が激しいなど学校にふさわしくない服装の子もいたりして、子供同士、親子でのトラブルなども聞く。ただ夏は暑く、冬は寒いので、やもえないとも思う。</p> <p>○ちょうど今校服を買い替えようと思っています。あと2、3年は校服で通えるようにしてもらえると助かります。</p> <p>○校服廃止とする場合は移行期間を設けて欲しいです。</p> <p>○式典(入学、卒業)の際は制服着用の方がみんな同じでまとまっていていいと思う。他の小学校とかの話を知ると、袴やらスーツやら、式典だけのために購入すると聞くので、それはやめてほしい。冬はトレーナーに長ズボンに…と、制服を着用することが減るが、校服を着用することで、まとまりが出る。</p>